



調べる

考える

解決する

静岡県立中央図書館
本の道しるべ▶▶▶ 6-2

人物について調べる 《静岡県人編》

「静岡出身のスポーツ選手について知りたい」「自分のルーツ（家系）を調べたい」等々、静岡県人について調べたい時、参考となる資料をご紹介します。

静岡県に関する資料には全て、背ラベルの分類記号の頭に静岡を表す「S」がついていて、地域資料コーナーにあります（一部の資料は書庫にあります）。人物の属する分野はS280、家系に関する分野はS288、個人の伝記はS289に分類されています。個人伝記の背ラベル2段目は被伝者の姓カタカナ1文字（例：本田宗一郎はS289/ホ）をとっていますので、探す際の参考にしてください。

このほかにも多くの静岡県人に関する資料があります。これだと思える資料が見つからない場合は、レファレンスカウンターまでお気軽にお尋ねください。

○ ジャンル別に調べる

静岡県人物・人材情報リスト 2023 全2巻 [日外アソシエーツ] (当館請求記号 S280/147)

1996年から2～3年おきに刊行されており、当館所蔵では2023年刊が最新です。現在活躍中の人物を中心に物故者、在日外国人も含めた知名人5,887人を分野別に収録。政治・官界・財界・学者・著述業・芸術家・教育者・俳優・タレント・スポーツ選手・武家・公家まで分野は多岐にわたっています。五十音順の人名索引付き。ただし、移籍、退職等により、掲載時と現在の状況が異なっている場合もあります。

現代静岡県人名鑑 [静岡新聞社 1993年] (S280/146)

県内で活躍している方、本県出身又は本県にゆかりが深く県外で活躍している方にアンケート用紙を郵送し、回答があった約8,300人を収録。収録者のジャンルは**静岡県人物・人材情報リスト 2023**とほぼ同じです。「市町村別索引」付き。

静岡県人名鑑 [静岡新聞社 1985年] (S280/122)

1980年代の本県で重要な役割を果たした人物を知る貴重な情報源です。「人物編」「官公庁・各種団体編」「会社編」「索引」からなっています。

○ ちょっと昔の人物を調べる

静岡県歴史人物事典 [静岡新聞社 1991年] (S280/143)

全県レベルで広範に人物を掘り起こし集大成した20世紀までの決定版とも言うべき人物事典です。約2,000人を収録。古代から江戸時代までの歴史に登場する人物については落ちなく収録し、その上で、特に明治・大正・昭和の人物に大きな比重を置いて紹介しています。静岡県を舞台に活躍した先人達が、どのような志を抱いて生きたか等、主義信条やエピソードも満載。巻末には、「項目索引」「記述内人名索引」「市町村別索引」の3種類の索引があり、関連をたどれば、さらに知識が深められるようになっています。

静岡県紳士録 [静岡栄一社 1916年] (S280/41)

明治の末年、大正の初頭に「県下にこんな人がいたんだ」ということを後世に伝えたいという思いで編集された人物事典です。東部の人材が比較的多く収録されています。巻頭に肖像写真多数。

この他に、同書名で他社刊のもの (S280/47, S280/52, S280/70, S280/232) や、『岳陽名士伝』(S280/16) 『志太地区人物誌』(S280/57)、『遠州偉人伝』全3巻 (S280/65) など、地区ごとの人名鑑、紳士録も多数あります。

○ 自分の家系を調べる

静岡県姓氏家系大辞典 [角川書店 1995年] (S288/54)

わが家の歴史や、姓氏の由来を尋ねたい方に。静岡県全域及び74市町村の古代から近現代までの歴史を、姓氏・家系・人物を中心にまとめた「静岡県の歴史と人物」、「市町村の歴史と人物」、静岡県の歴史形成に重要な役割を果たした約2,000人について解説した「静岡県の人物」からなる第一部〈歴史・人物編〉と県内の主要な姓氏1,400(五十音順に掲載)について解説した第二部〈姓氏編〉からなっています。

最多姓の市町村分布や家紋の分布も掲載されています。

名字にみる静岡県民のルーツ研究 [静岡新聞社 1994年] (S288/48)

地名から発祥した名字、今川・武田・北条・徳川等の家臣の移住により定着した名字などが記載されています。

名字については他に『静岡県名字の話』(S288/20)、『静岡県の名字』(S288/20A)等、また、静岡新聞社発行の静岡新書の中に『静岡県名字の由来』(S288/88)、『静岡県名字の雑学』(S288/89)等もあります。

駿遠へ移住した徳川家臣団 第1編～第5編 [前田匡一郎/著 1991-2007年] (S209/63)

先祖が幕臣かも知れないと思った方に。徳川幕府崩壊後、駿遠地方に移住し、政治、教育、文化、産業の発展に尽くした約1万3,000人の徳川家臣団について、氏名、別名、出生年、家禄、家歴、主な経歴が五十音順に記載されています。旧幕臣たちの動静を没年に至るまで追跡した労作です。

○ 当館の蔵書検索システムを使って調べる

蔵書検索システム [静岡県立中央図書館]

当館では、所蔵する静岡県関係資料のうち、地誌類等、目次が特に検索キーワードとして有効になると判断した資料については、目次の入力を行なっています。その中には、人の名前も多数入っています。蔵書検索システムで検索項目を「内容注記」に設定し、キーワードとなる人名や言葉を入れて検索してみましょう。

⇒ 県立中央図書館ホームページ > 蔵書検索 > 蔵書検索/予約システム

⇒ <https://www.tosyokan.pref.shizuoka.jp/licsxp-opac/>

